

三陸沿岸道路 宮古田老道路 岩泉町災害公営住宅造成工事に発生土を提供

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。急峻な地形による急勾配、急カーブを解消し、迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

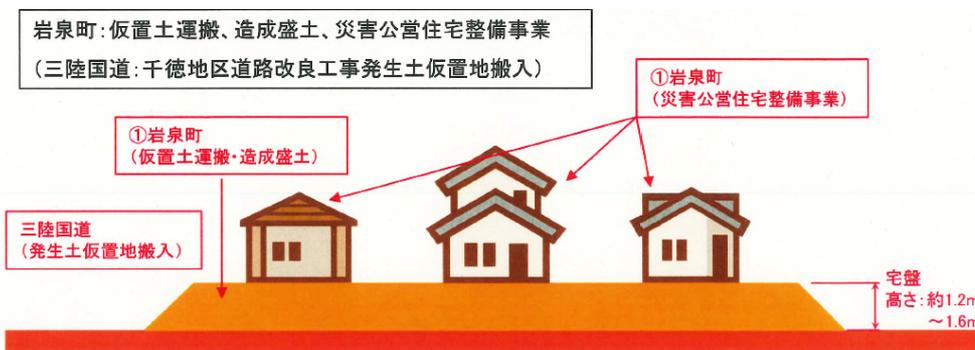
岩泉町では、東日本大震災の被災者用公営住宅の造成盛土工事を施工しています。

三陸国道事務所は、復興支援の一環として、三陸沿岸道路の宮古市千徳から発生する土砂9,000m³をこの造成盛土工事のため岩泉町へ提供しました。この発生土の提供により、災害公営住宅整備事業の早期完成に寄与することが期待されます。

三陸沿岸道路 岩泉町災害公営住宅造成工事に発生土を活用

日時：平成25年5月16日（木）～

場所：下閉伊郡岩泉町中里字田屋地 地内



▲土砂を運搬するトラック



▲仮置き場に土砂を搬入



▲災害公営住宅造成工事場所